

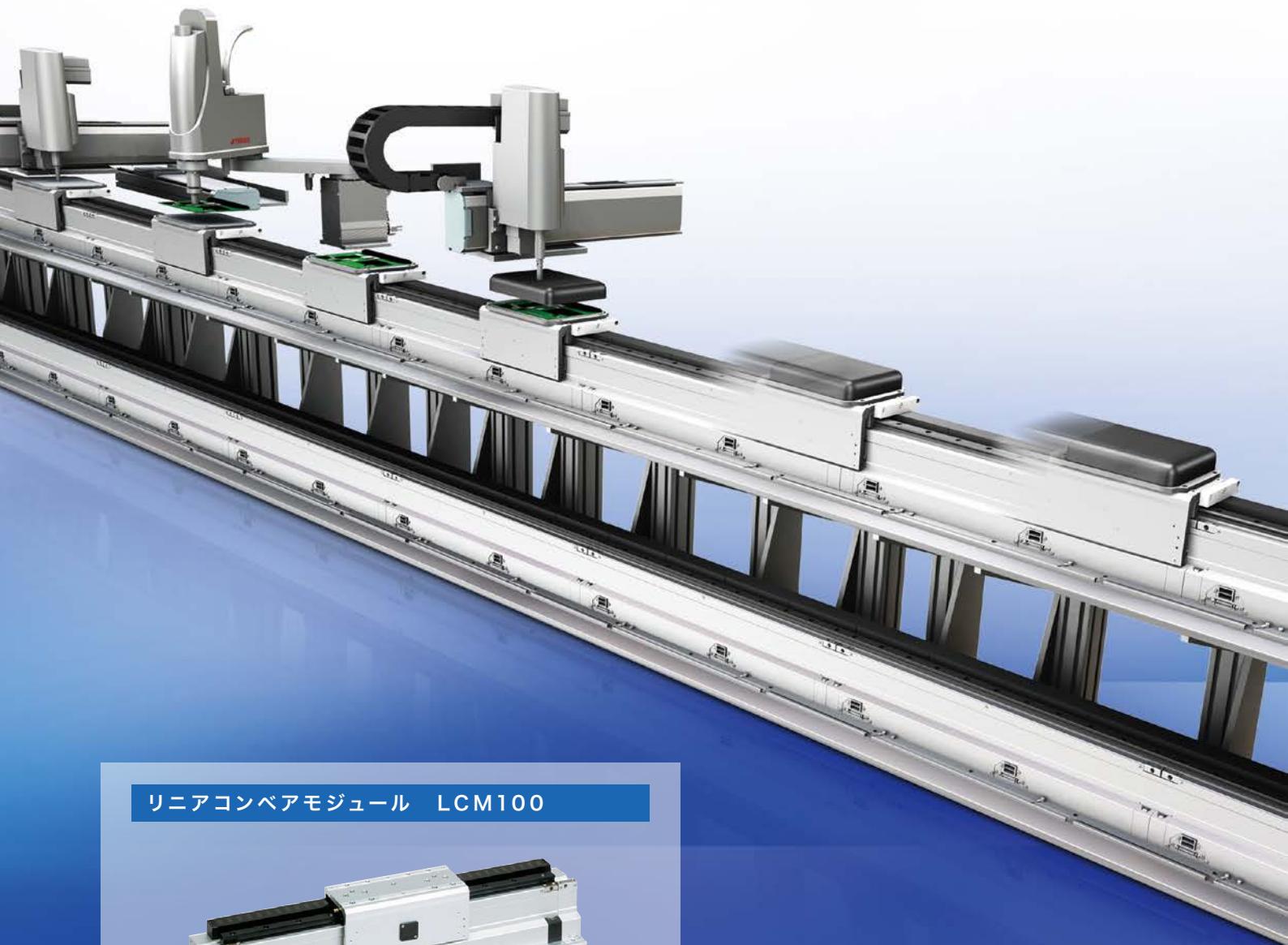
LCM100

製品ラインナップ

LCMR200 は別ページです▶ P.8

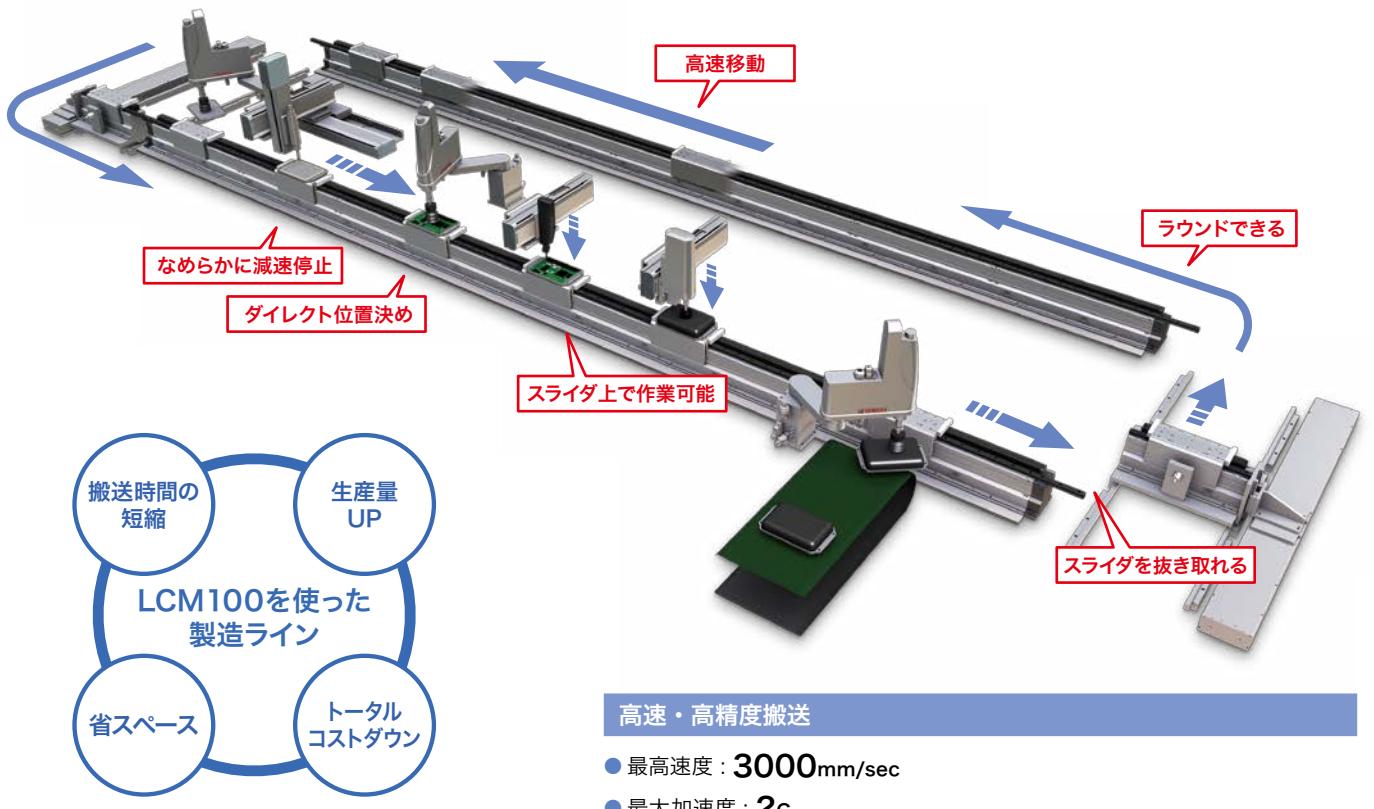
リニアコンベアモジュール

「流す」から「動かす」へ。
搬送工程のムダを減らして収益性アップ！



※上記画像は CG によるイメージ画像のため実物とは異なります。

高速スループットラインが構築できる リニアコンベアモジュール LCM100



高速・高精度搬送

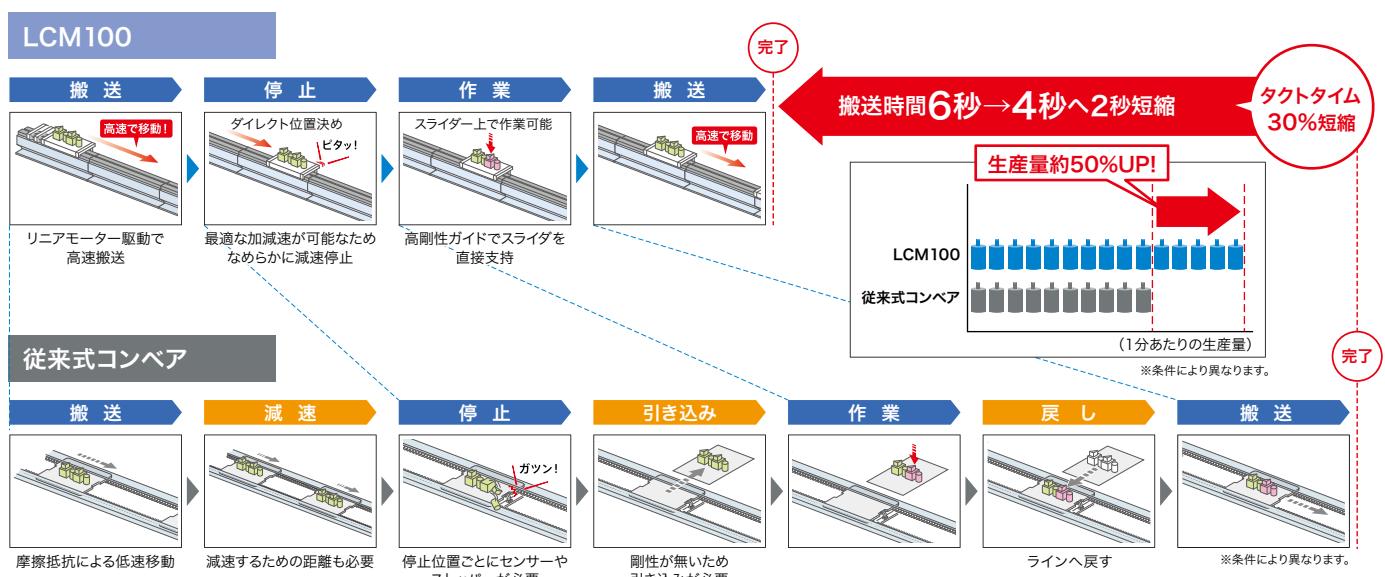
- 最高速度: 3000mm/sec
- 最大加速度: 2G
- 最大可搬質量: 15kg
- 繰返し位置決め精度: ±0.015mm (スライダ単体) ※

※ 単一スライダによる同一方向からの位置決め時(片振り)の繰返し位置決め精度です。
※ RFIDによる位置補正機能使用時の片振りでの位置決め精度は、全スライダ間相互差幅 0.1mm です。

POINT

搬送時間を短縮して生産量アップ

- LCM100と従来式コンベアの作業工程比較



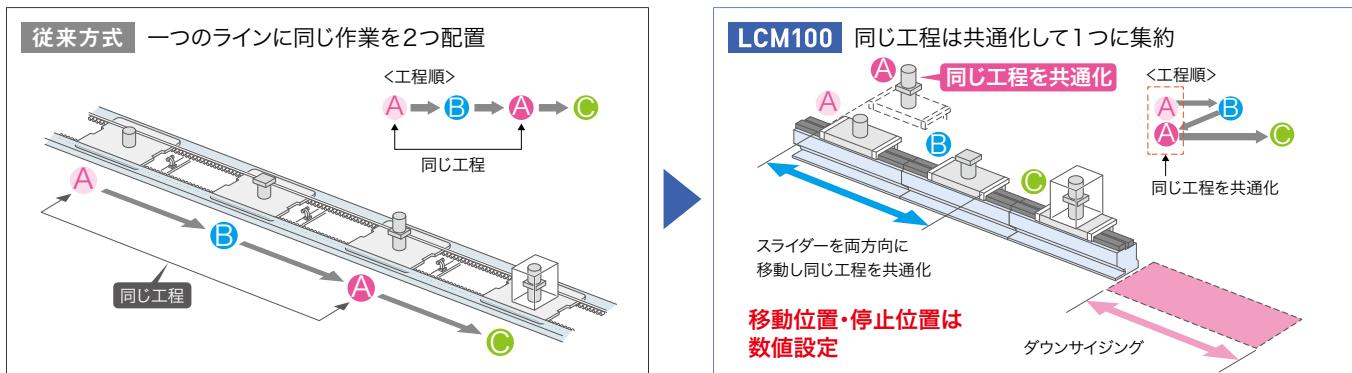
リニアコンベアモジュール	LCMR200
单軸ロボット	GX
コントローラ	YHX
リニアコンベアモジュール	LCM100
スカラロボット	YK-X
ロボットユニバーサル	RCX iVY2+
单軸ロボット	Robonity
リニア連続ロボット	PHASER
小型単軸ロボット	FLIP-X
直交ロボット	TRANSERO
ピック&プレイス	XY-X
クリーン	YP-X
コントローラ	CLEAN
電動クリッパ	YRG
アプリケーション	APPLICATION
顧客終了モデル	SERVICE PERIOD

搬送ラインの長さはモジュールを追加することで自由に調整できます。

POINT

装置の省スペース化

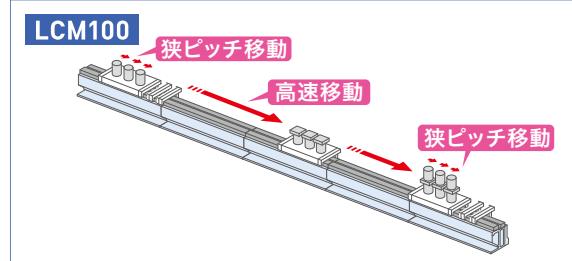
- 移動方向を変更できるため、同一工程を共通化でき、コスト削減、搬送ラインの小型化に貢献。
- 高速での往復動作が自由自在。
- 一部のスライダだけを後退させるなどのフレキシブルな動作も可能。



POINT

タクトの異なる工程間を効率移動

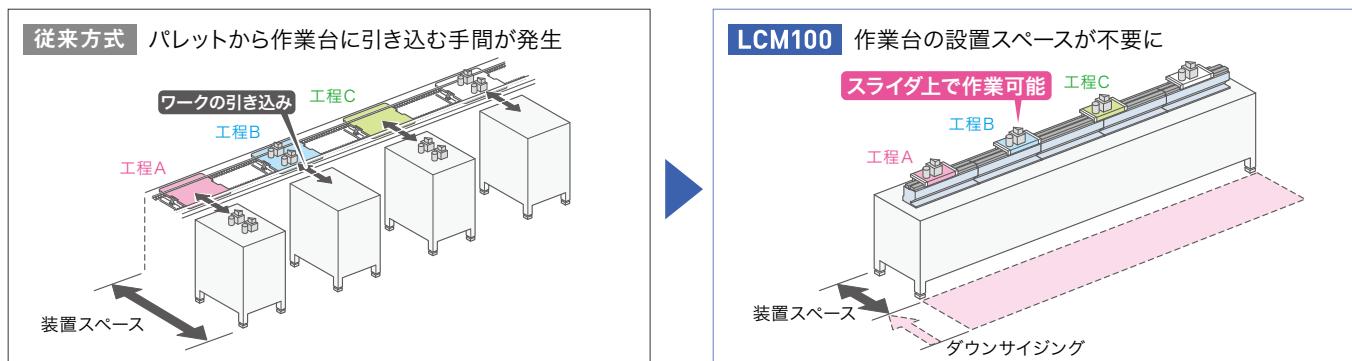
- 狹ピッチ移動が可能。
- 短時間工程は、同一工程内をピッチ送りし、長時間工程では3つのワークをまとめて高速移動することで、移動時間を削減可能。



POINT

ワークの引き込み不要

- 流れてくるワークに対し搬送ライン上で組立、加工が可能。
- パレットから作業台に引き込む手間が削減。
- コストダウン。

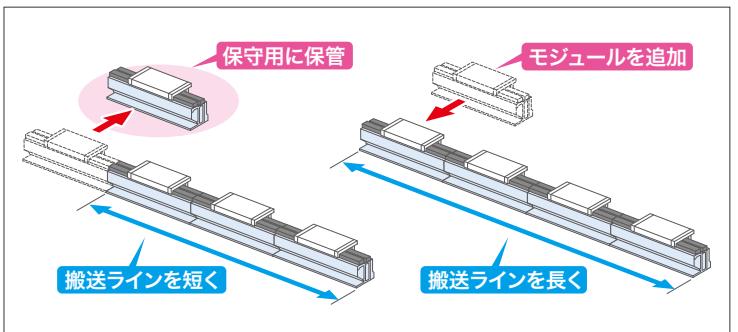


リニアコンベヤモジュール	LCMR200
連続ロボット	GX
コントローラ	YHX
リニアコンベヤモジュール	LCM100
スカラロボット	YK-X
ロボットトライシジョン	RCX iVY2+
連続ロボット	Robonity
リニア制御ロボット	PHASER
連続ロボット	FLIP-X
小型単軸ロボット	TRANSERVO
直交ロボット	XY-X
ピック&プレイス	YP-X
クリーン	CLEAN
コントローラ	CONTROLLER
電動クリッパ	YRG
アプリケーション	APPLICATION
顧客終了モデル	SERVICE PERIOD

POINT

立ち上げ時間の大幅削減

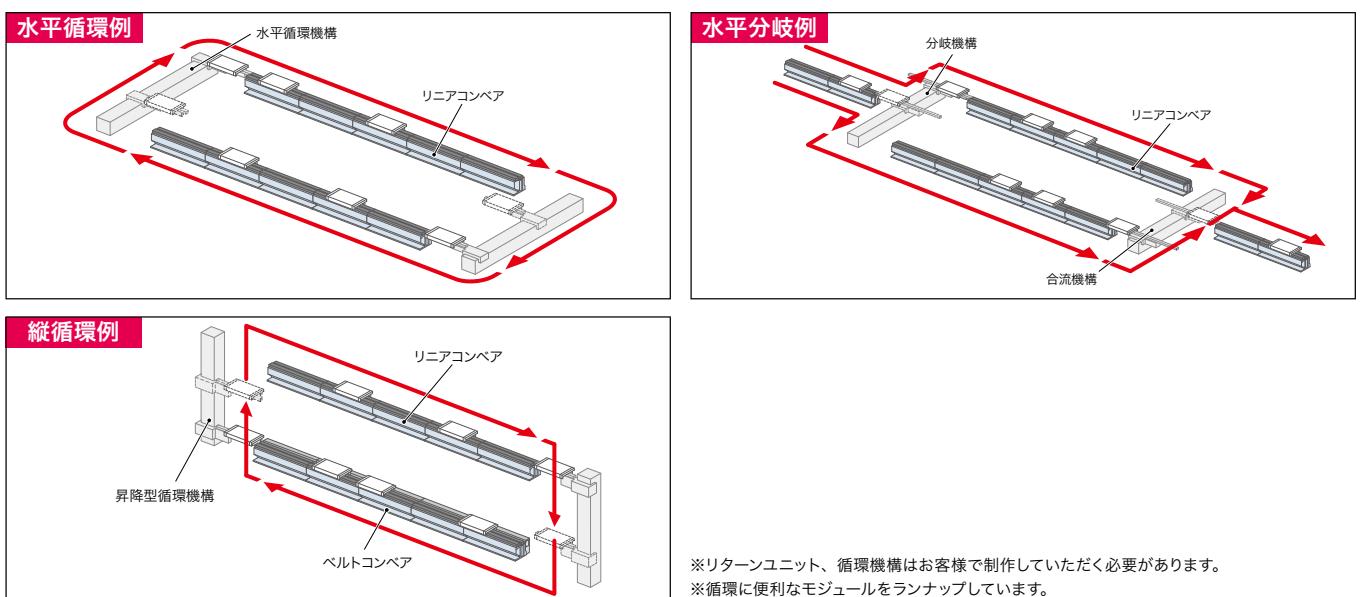
- モジュールを繋げるだけで
簡単にラインを構築することができる。
- 昇降用シリンダー、センサー、
ストップバーなど複雑なパーツが不要。
- 制御機器は LCC140 コントローラのみ。
- 余ったモジュールは他のラインに転用したり
保守用に保管ができ経済的。



POINT

分岐・合流などの柔軟なライン構築

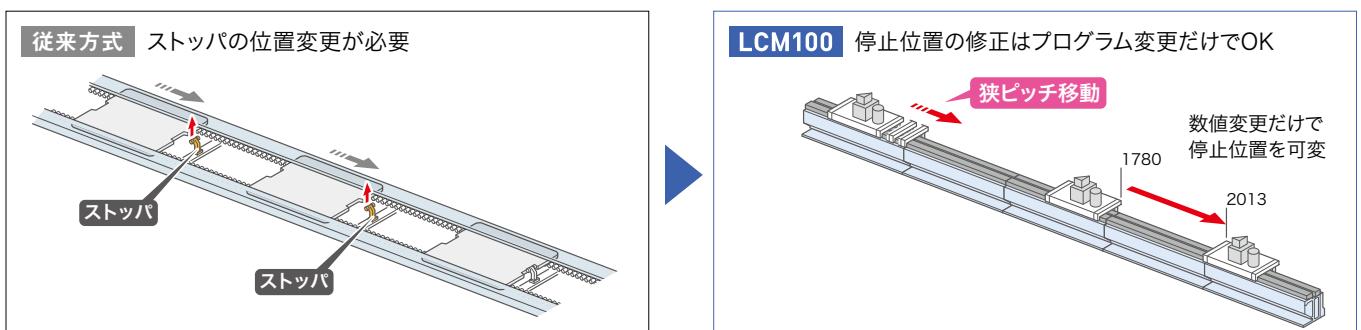
- モジュールと循環機の組み合わせによるレイアウト例



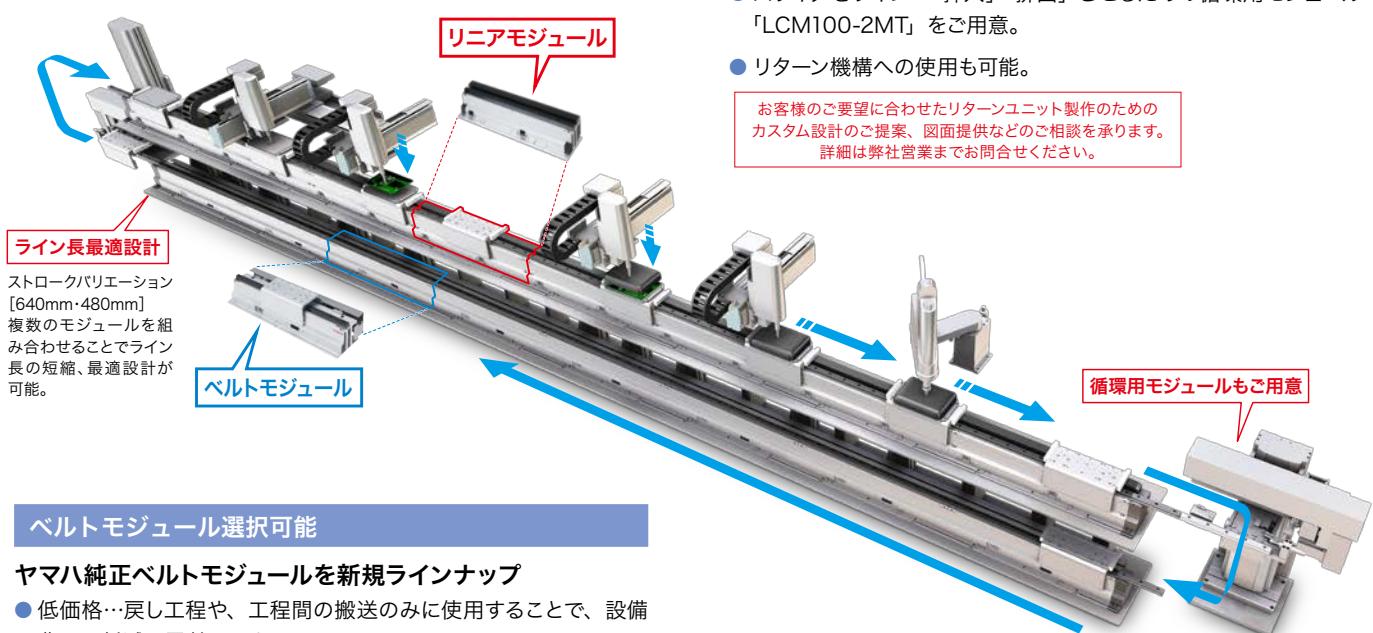
POINT

少量多品種生産に最適

- メカストップやセンサーの設置が不要でレイアウト変更が簡単。
- 停止位置の設定はプログラム変更のみなので再構築が短時間で完了。
- 品種変えによる頻繁な段取り替えにも柔軟対応。



スライダの加速・減速、前進・後退、位置決めなど動きは自在に設定。
ライン構築の自由度が大幅に拡大しました。



ベルトモジュール選択可能

- ヤマハ純正ベルトモジュールを新規ラインナップ
- 低価格…戻し工程や、工程間の搬送のみに使用することで、設備費用の低減に貢献します。
 - コントローラレスだから簡単制御。ロボットプログラムの作成不要。

POINT

故障時はスライダ交換ですぐ復旧

- 部品が標準化されているため保守部品として持ちやすい。
- 部品交換が簡単。
- 製造ラインの停止時間を最小限に抑えることができる。



スライダ

POINT

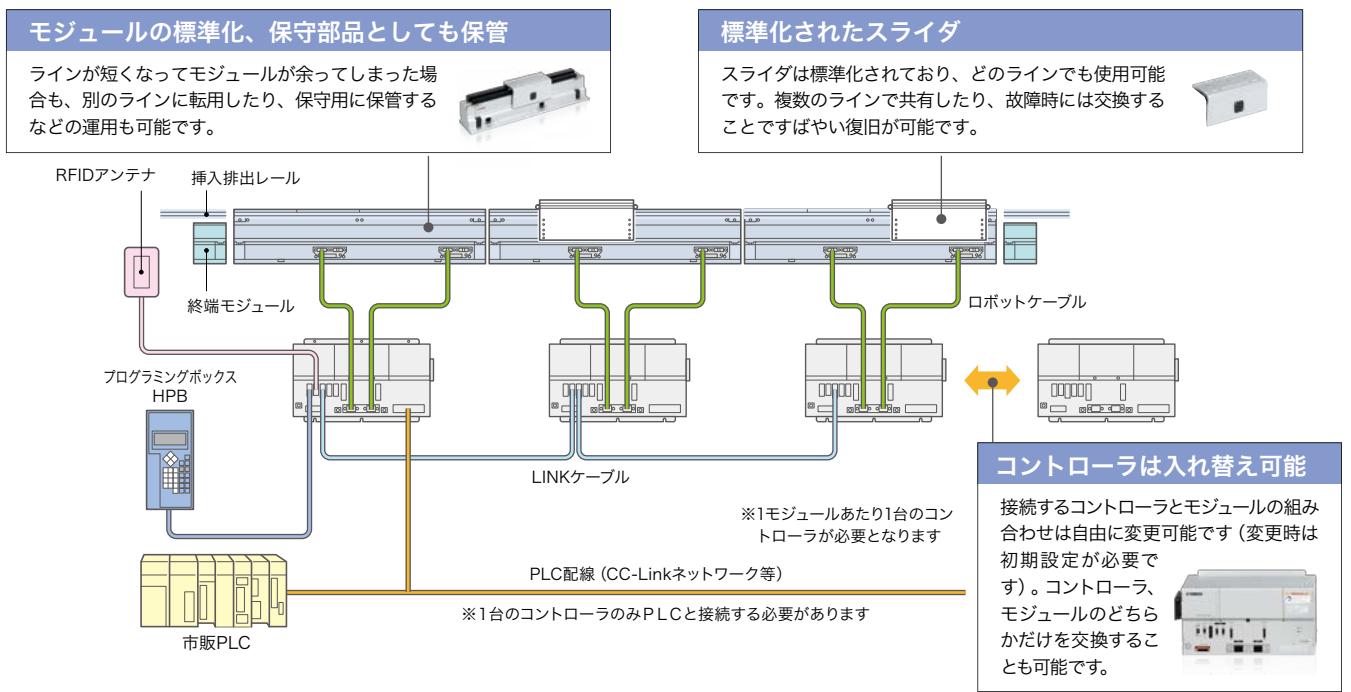
メンテナンスがラク

- モータやスケールが非接触で磨耗しない。
- 摺動部分もレールのみで低発塵。
- 消耗品が少なく長寿命。

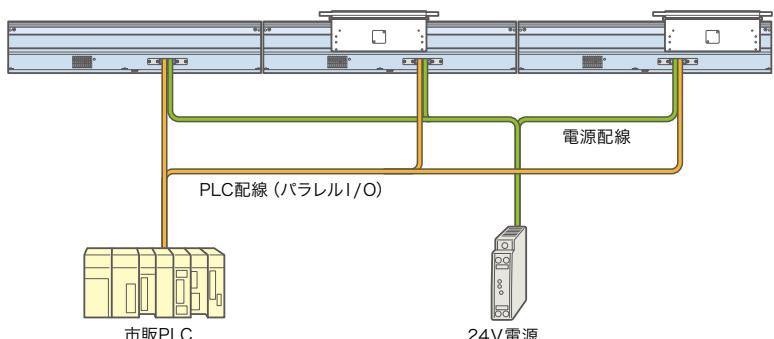


リニアコンベアモジュール	LCMR200
単軸ロボット	GX
コントローラ	YHX
リニアコンベアモジュール	LCM100
スカラロボット	YK-X
ロボットドライブ	RCX iVY2+
単軸ロボット	Robonity
リニア制御ロボット	PHASER
単軸ロボット	FLIP-X
小型単軸ロボット	TRANSERO
直交ロボット	XY-X
ピック&プレイス	YP-X
クリーン	CLEAN
コントローラ	CONTROLLER
電動クリッパー	YRG
アプリケーション	APPLICATION
顧客終了モデル	SERVICE PERIOD

システム構成図（3 モジュール連結時）



ベルトモジュール



LCM100 専用コントローラ LCC140



プログラム運転

LCC140コントローラは登録したプログラムによる運転、およびPLCからのリモートコマンドによる運転を行います。

移動・位置決めや入出力信号の制御のほか、スライダの挿入・排出に係る処理を行うことができます。

コントローラ同士のリンク機能

モジュールが複数台連結されている場合でも、LCC140コントローラ専用のリンクケーブルを用いてコントローラ同士を連結することで、複数台のコントローラを1台のコントローラと同様に扱う事ができます。

SR1 コントローラベースの操作体系

SR1コントローラと同様のユーザーインターフェースを有しており、それをベースにリニアコンベアモジュール特有の仕様や機能に係る部分を追加実装しているため、大変親しみやすい操作体系となっています。

RFIDによる位置補正機能

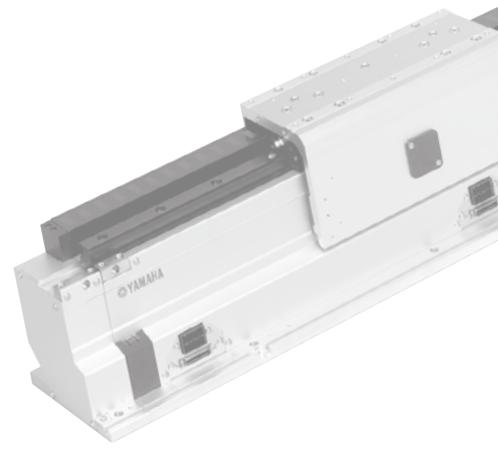
任意の1ポイントに複数のスライダを順次停止させる場合、実際のスライダ停止位置は各スライダによって停止精度が異なるため500μmの誤差幅(機差)を持ちます。このような各スライダが持つ機差をRFIDユニットとLCC140コントローラとの連携により100μmの誤差幅程度に低減する事が可能です。※2

※1: ヤマハ単軸コントローラ SR1の機能のうち、リニアコンベアコントローラでは一部ご使用頂けない機能もございますので、予めご了承ください。
※2: 全てのスライダが教示ポイントを含んだ幅100μmの中に停止します。

リニアコンベアモジュール **LCM100**

CONTENTS

- LCM100基本仕様 62
- スライダの静的許容荷重 62
- 許容オーバーハング量 62
- 注文型式 62
- LCM100外観図 63
- アクセサリーパーツ 66
- リニアモジュール用
　コントローラLCC140基本仕様... 68
- LCC140外観図 68



リニアコンベアモジュール LCMR200	単軸ロボット GX	リニアコンベアモジュール LCM100	スカラロボット YK-X	単軸ロボット Robonity	リニア単軸ロボット PHASER	単軸ロボット FLIP-X	リニア単軸ロボット TRANSERO	直交ロボット XY-X	クリーン CLEAN	コントローラ CONTROLLER	各種情報 INFORMATION
--------------------------------	---------------------	-------------------------------	------------------------	---------------------------	----------------------------	-------------------------	------------------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------------	----------------------------

LCM100基本仕様

リニアモジュール
LCMR200GX
単軸ロボットLCM100
リニアモジュール
リニアコンベヤモジュールYK-X
スカラロボットRobonity
単軸ロボットPHASER
リニア単軸ロボットFLIP-X
単軸ロボットTRANSERO
小型直動軸ロボット
直交式ロボットXY-X
直交式ロボットYP-X
ピック&フレイズCLEAN
クリーンCONTROLLER
コントローラINFORMATION
各種情報

■リニアモジュール基本仕様

機種	LCM100-4M / 3M / 2MT
駆動方式	ムーピングマグネット式 フラットコア付きリニアモータ
繰返し位置決め精度	±0.015 mm (スライダ単体) ^{*1} / 幅0.1 mm (全スライダ間相互差) ^{*2}
スケール	磁気式 / 分解能5 µm
最高速度	3000 mm/sec
最高加速度	2 G
最大可搬質量	15 kg ^{*3 *4}
定格推力	48 N
モジュール全長	640 mm (4M) / 480 mm (3M) / 400 mm (2MT循環用)
最大連結数	16 全長: 10240 mm
最大スライダ数	16台(16モジュール連結時)
スライダ間最小距離	420 mm
スライダ間高さ相互差	0.08 mm
本体断面最大外形	W136.5 mm × H155 mm (スライダ込み)
軸受け方式	ガイドレール1本・2ブロック(リテナ付)
モジュール質量	12.5 kg (4M) / 9.4 kg (3M) / 7.6 kg (2MT)
スライダ質量	2.4 kg / 3.4 kg (ベルトモジュール使用時)
ケーブル長	3 m / 5 m
コントローラ	LCC140

*1. 単一スライダによる同一方向から位置決め時(片振り)の繰返し位置決め精度です。

*2. RFIDによる位置補正機能使用時の片振りでの位置決め精度です。

*3. 1スライダあたりの質量です。

*4. ベルトモジュールと混在使用時は、スライダにベルト専用パーツが付くため14 kgとなります。

*5. LCM100の運転は、設置・調整を実施した環境温度±5°Cで行ってください。

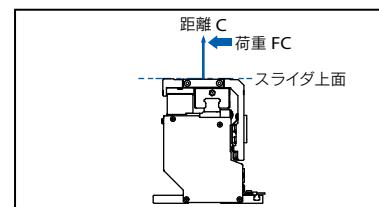
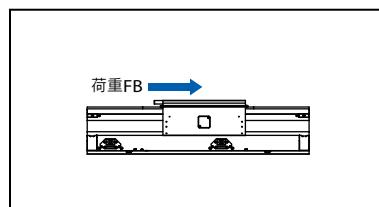
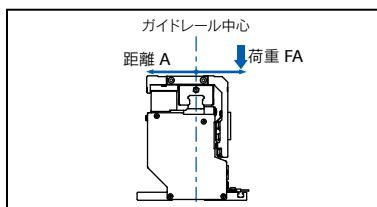
■ベルトモジュール基本仕様

機種	LCM100-4B / 3B
駆動方式	ベルト背面押圧駆動 ^{*1}
軸受け方式	ガイドレール1本・2ブロック(リテナ付)
最高速度	560 mm/sec
最大可搬質量	14 kg
モジュール長	640 mm (4B) / 480 mm (3B)
最大スライダ数	1台 / 1モジュール
本体断面最大外形	W173.8 mm × H155 mm (スライダ込み)
ケーブル長	無し
コントローラ	専用ドライバ(内蔵)
電源	DC24 V 5 A
通信I/F	専用入出力 16点
モジュール質量	11.2kg (4B) / 8.8kg (3B)

*1. ベルトモジュールはベルトの摩擦によりスライダを駆動する原理上、ベルトが磨耗・発塵するため、クリーン度が要求される環境での使用は適しません。

■スライダの静的許容荷重

スライダ上でネジ締め／部品組付け／軽圧入を行う場合の目安として、以下の静的荷重を許容可能です。



FA	(単位:N)		
	搬送質量		
A (mm)	5 kg	10 kg	15 kg
0	2550	1560	1270
10	1790	1280	1170
20	1380	780	630
30	1130	520	420
40	900	390	310
50	720	310	250
60	600	260	210

※ガイドレール中心からAmm離れた場所での許容荷重です。

FB	(単位:N)		
	搬送質量		
	5 kg	10 kg	15 kg
		38	

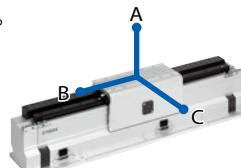
FC	(単位:N)		
	搬送質量		
C (mm)	5 kg	10 kg	15 kg
0	1190	850	780
10	970	710	650
20	760	610	560
30	630	530	490
40	540	480	430
50	470	430	390
60	410	390	360

※スライダ上面からCmm離れた場所での許容荷重です。

■許容オーバーハンギング量

ガイド寿命10,000km時のスライダ上面センターより搬送重心までの距離です。

(単位:mm)			
	A	B	C
5kg	677	325	325
10kg	533	146	146
15kg	468	90	90



■注文型式

リニアモジュール

LCM100 -	[]	- []	- LCC140 - 10 -	[]
ロボット本体	- ケーブル長 ^{*1}	- 適用コントローラ	- 電流センサ	- ネットワークオプション ^{*2}
4M: 640mm 3M: 480mm 2MT: 循環部用モジュール	3L: 3m 5L: 5m 3K: 3m(耐屈曲) 5K: 5m(耐屈曲)	10: 10A	無記入: なし CC: CC-Link DN: DeviceNet™ EP: EtherNet/IP™	

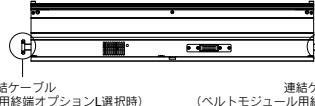
1モジュール+1コントローラの注文型式です。
連結の場合は必要モジュール数を別途お知らせください。

*1. 2MT用ケーブルは耐屈曲仕様です。
*2. 2MTの場合は必ずネットワークオプションを選択してください。

ベルトモジュール

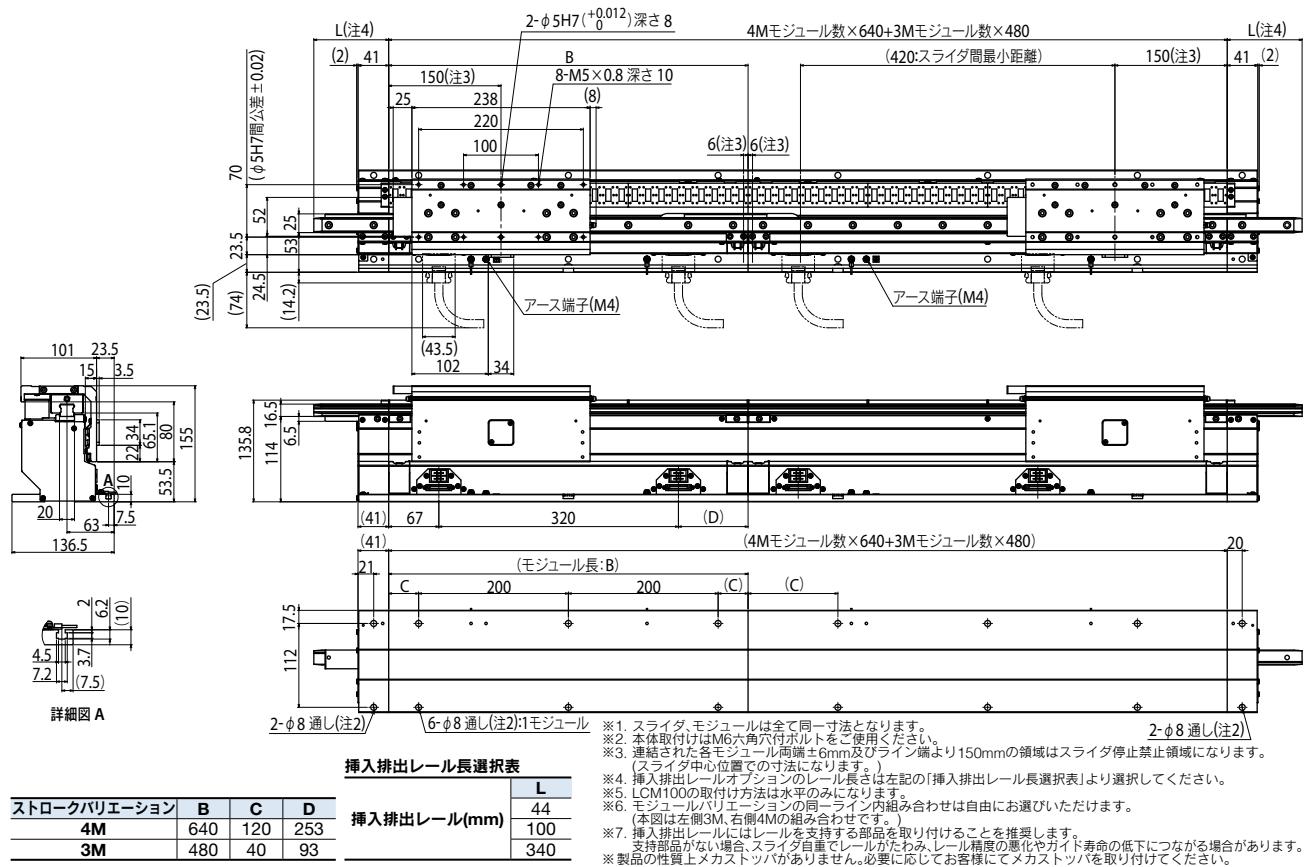
LCM100 -	[]	- []	- ベルトモジュール用終端オプション ^{*1 *2}
ロボット本体	- ベルトモジュール用終端オプション ^{*1 *2}	-	無記入: なし
4B: 640mm 3B: 480mm	R: 右側にリニアモジュールを連結 L: 左側にリニアモジュールを連結 RL: 両側にリニアモジュールを連結	-	

*1. ベルトモジュールとリニアモジュールを連結するときに必要な部品です。
ベルトモジュール側に組み込まれます。
*2. ベルトモジュールから出た連結ケーブルで結合します。

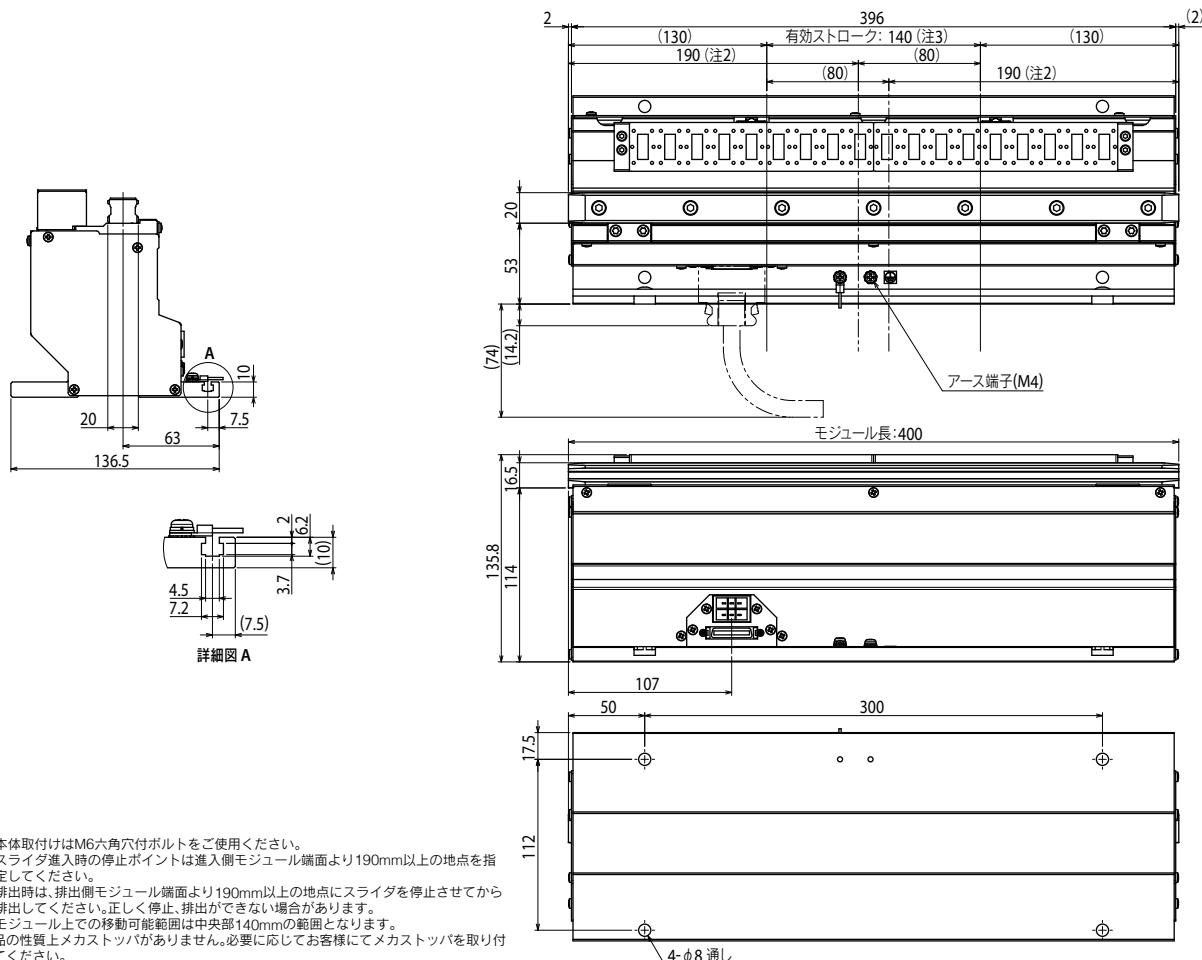


連結ケーブル (ベルトモジュール用終端オプションL選択時)
連結ケーブル (ベルトモジュール用終端オプションR選択時)

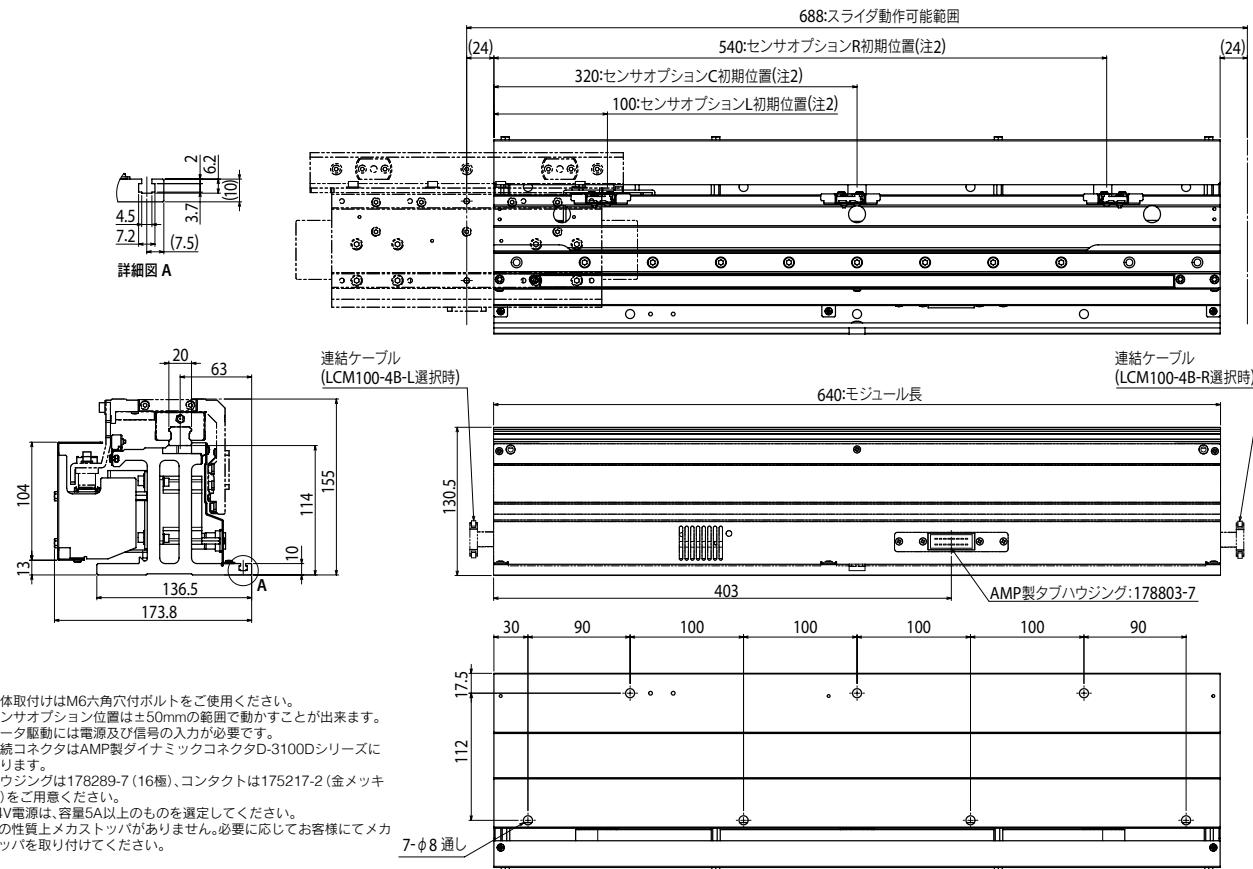
LCM100-4M/3M リニアコンベアモジュール(640mm/480mm)



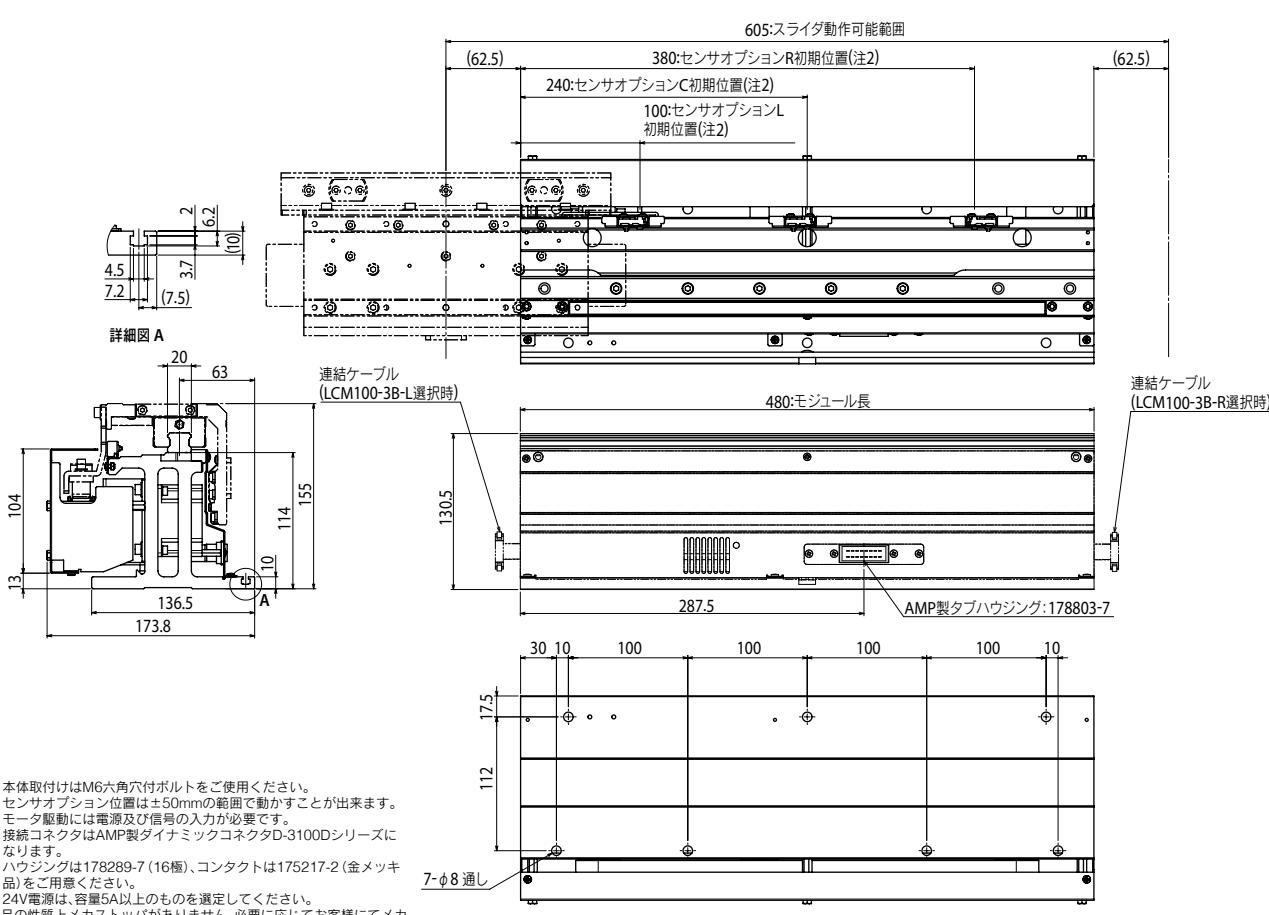
LCM100-2MT 循環部用モジュール



LCM100-4B ベルトモジュール(640mm)

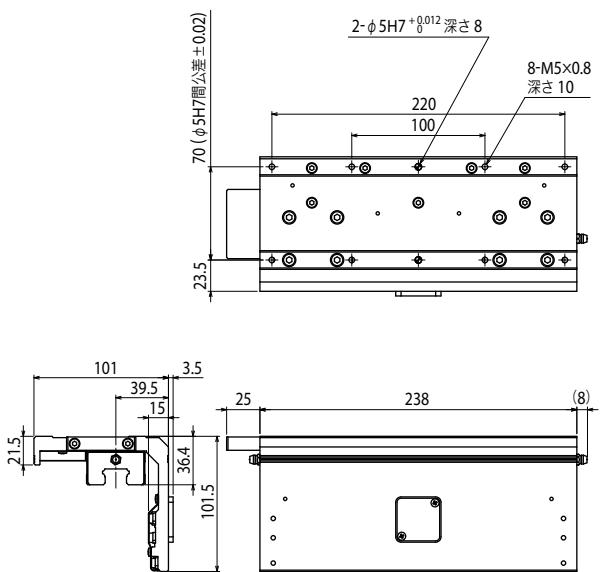


LCM100-3B ベルトモジュール(480mm)

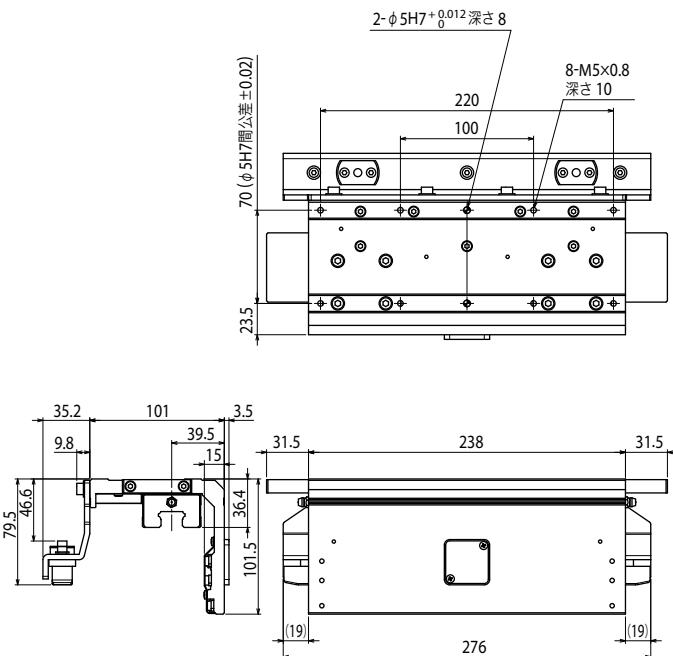


リニアコンベアモジュール LCMR200
単軸ロボット GX
リニアコンベアモジュール LCM100
スカラロボット YK-X
Robonity
リニアコンベアモジュール PHASER
FLIP-X
TRANSERO
直交ロボット XY-X
ピック&フレイズ YP-X
CLEAN
コントローラ CONTROLLER
各種情報 INFORMATION

リニアモジュールスライダ



ベルトモジュールスライダ



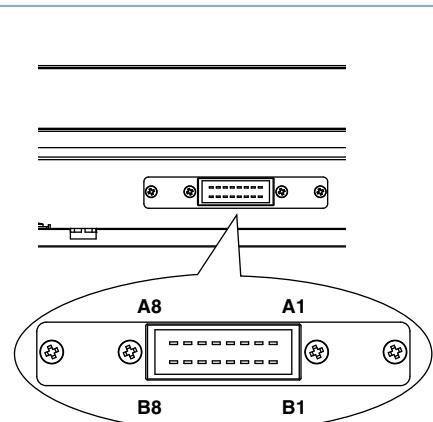
■ベルトモジュール入出力信号配線概略図

● フロントパネル側コネクタ

ピン番号	信号名称	役割
A1	+24V	電源接続 DC24V(±10%)
A2	GND	
A3	(空き)	
A4	オプションセンサ L	検出出力
A5	オプションセンサ C	検出出力
A6	オプションセンサ R	検出出力
A7	ALARM	アラーム出力
A8	SPEED	速度出力
B1	ALARM-RESET	アラームリセット入力 ON[L] : リセット OFF[H] : 通常
B2	INT.VR/EXT	速度設定器切替入力 ON[L] : 内部 OFF[H] : 外部
B3	CW/CCW	回転方向切替入力 ON[L] : CW OFF[H] : CCW
B4	RUN/BRAKE	ブレーキ入力 ON[L] : ラン OFF[H] : 瞬時停止
B5	START/STOP	スタート / ストップ入力 ON[L] : スタート OFF[H] : ストップ
B6	VRH	(専用速度設定器使用時)
B7	VRM	一側 速度設定用電源
B8	VRL	+側 DC0 ~ 5V 1mA 以上

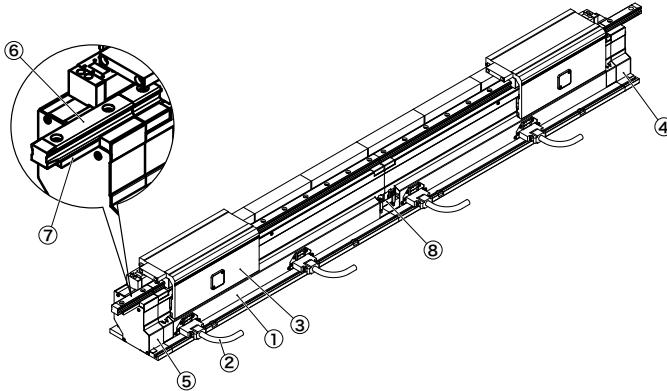
※各入力は外部スイッチによりGNDと接続する側がON (Lレベル)となります。
 ※START/STOP信号、RUN/BRAKE信号の両方をON (Lレベル)にするとモータは回転します。このとき、CW/CCW信号をON (Lレベル)にするとコネクタ側から見てスライダは左側へ、OFF (Hレベル)にすると右側へ動作します。
 ※RUN/BRAKE信号がON (Lレベル)のときにSTART/STOP信号をOFF (Hレベル)にすると、モータは自然停止します。動作速度により、数10 mm～数100 mmスライダがオーバーランする場合があります。
 ※START/STOP信号がON (Lレベル)のときにRUN/BRAKE信号をOFF (Hレベル)にすると、モータは瞬時停止し、スライダのオーバーランは極小に抑えられます。

● ピン配列図



リニアコンベアモジュール LCM100 を具体的にご検討いただく際は、仕様・制限事項などの詳細な打合せが必要です。お客様のご要望をヒヤリングさせていただきますので、事前に弊社営業までご連絡ください。

LCM100/LCC140アクセサリーパーツ

リニアコンベアモジュール
LCMR200GX
単軸ロボットLCM100
リニアコンベアモジュール
スナラロボットRobonity
単軸ロボットPHASER
リニア単軸ロボットFLIP-X
単軸ロボットTRANSERO
小型複数軸ロボットXY-X
直交ロボットVP-X
ピック&フレイスCLEAN
クリーンCONTROLLER
コントローラINFORMATION
各種情報

- ① モジュール
- ② ロボットケーブル
- ③ スライダ
- ④ 終端オプション(R側)
- ⑤ 終端オプション(L側)
- ⑥ 挿入排出レール
- ⑦ モジュール連結ブロック(締結ボルト付)
- ⑧ モジュール連結ケーブル

■ LCM100本体

LCM100モジュール



リニアモジュール

型式	LCM100-4M (640mm) LCM100-3M (480mm) LCM100-2MT (循環部用) (400mm)
----	---

ベルトモジュール

型式	LCM100-4B (640mm) LCM100-3B (480mm)
----	--

リニアモジュール用ロボットケーブル

モジュールの台数分必要です。



②

型式	LCM100-4M/3M用 KDJ-M4710-30 (3m×2本) KDJ-M4710-50 (5m×2本)
型式	LCM100-2MT用 KDJ-M4755-30 (耐屈曲3m×1本) KDJ-M4755-50 (耐屈曲5m×1本)

スライダ

リニアモジュール用 ベルトモジュール用



③ リニアモジュール

型式	KDJ-M2264-00
型式	KDJ-M2264-10

■ LCM100用パーツ

リニアモジュール用終端オプション(R側)

モジュールの右端に付ける部品です。
ライン^{※1}につき1個必要です。
また、モジュールを連結せずにモジュール1台で使用する場合も1個必要です。



型式	KDJ-M2021-R0
----	--------------

モジュール連結ブロック(締結ボルト付)

モジュール同士を繋げるブロックです。
ライン^{※1}を構成する([モジュール台数]-1)個必要です。また、挿入排出レールを取り付ける場合は1本につき1個必要です。



型式	KDJ-M6100-00 (44mm) KDJ-M6100-10 (100mm) [*]
----	--

^{*} 100mmの挿入排出レールをL側に取り付ける場合は、こちらをご使用ください。

リニアモジュール用終端オプション(L側)

モジュールの左端に付ける部品です。
ライン^{※1}につき1個必要です。
また、モジュールを連結せずにモジュール1台で使用する場合も1個必要です。



型式	KDJ-M2021-L0
----	--------------

モジュール連結ケーブル

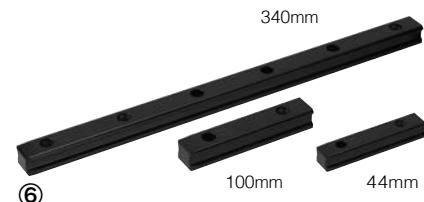
モジュール同士を繋げるケーブルです。
1ライン^{※1}につき([モジュール台数]-1)本必要です。



型式	KDJ-M4811-00
----	--------------

挿入排出レール

テーパ付きLMレールです。
1ライン^{※1}最大2本まで取り付け可能です。



型式	44mm : KDJ-M6200-00 (44mm専用連結ブロック付き) 100mm : KDJ-M2222-10 160mm : KDJ-M2222-20 [*] 220mm : KDJ-M2222-30 [*] 280mm : KDJ-M2222-40 [*] 340mm : KDJ-M2222-50
----	--

^{*} 在庫品でないため、多少納期がかかります。

※1. 複数台のモジュールを連結した状態をラインと呼びます。

■ LCC140コントローラ用パート

電源コネクタ+結線レバー

LCC140 1台につき1個必要です。



型式 | KAS-M5382-00

HPBダミーコネクタ

プログラミングボックスHPBを取り外した状態で運転する場合、HPBコネクタに接続します。

LCC140 1台につき1個必要です。



型式 | KDK-M5163-00

SAFETYコネクタ

LCC140 1台につき1個必要です。



未配線(プラグ+シェルキット) 配線済み*

型式 | 未配線 : KDK-M5370-10

配線済み*: KDK-M5370-00

* 配線済みコネクタは非常停止解除用の配線をコネクタ内部に施したもの。リニアコンベア単体での動作確認・デバッブ等を実施する場合にお選びください。

■ ライン構成用パート

LINKケーブル

1ラインにつき([モジュール台数]-1)本必要です。



型式	1m : KDK-M5361-10
	3m : KDK-M5361-30
	5m : KDK-M5361-50

終端抵抗コネクタ

モジュールを連結して使用する場合、1ラインにつき2個必要です。



型式 | KDK-M5361-00

ダストカバー (LINKコネクタ用)

LINKケーブル終端抵抗コネクタを挿していない挿入口に取り付けるカバーです。

モジュールを連結せず1台で使用する場合、2個必要です。

* 2MTでは必須です。

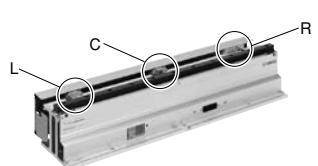


型式 | KDK-M658K-00(MDR20ピン用)

■ 選択パート

ベルトモジュール用近接センサ

スライダの位置確認用のセンサです。スライダの衝突防止やスムーズな動作を行うために設置します。



型式	L(左) : KDJ-M2205-L0
	C(中) : KDJ-M2205-C0
	R(右) : KDJ-M2205-R0

プログラミングボックス HPB/HPB-D

ロボットの手動動作、プログラムの入力や編集、ティーチング、パラメータ設定など、すべての操作をこの装置で行うことができます。

画面表示との対話式で進むため、初めて使用者の方でも簡単に使い方をマスターすることができます。



HPB-D 裏面
(イネーブルスイッチ付き)

型式 | HPB : KBB-M5110-01

HPB-D : KBB-M5110-21
(CE仕様 / 3ポジションイネーブルスイッチ付き)

サポートソフトPOPCOM+

● POPCOM+ソフトウェア



型式 | KBG-M4966-00

※複数台のコンピュータに本ソフトウェアをインストールしたい場合は、その台数分のライセンスを購入していただく必要があります。
その際は追加ライセンス価格として、特別価格をご用意しております。
詳しくは弊社までお問い合わせください。

● POPCOM+用通信ケーブル(5m)

POPCOM+用通信ケーブル。
USB接続用、D-Sub接続用からお選びください。



型式	USBタイプ(5m) KBG-M538F-00
	D-Subタイプ KAS-M538F-10

● POPCOM+動作環境

OS	Windows XP (32bit)、Vista、7、8/8.1、10 (対応バージョン V.2.1.1~)
CPU	お使いのOSの推奨する環境以上
メモリ	お使いのOSの推奨する環境以上
ハードディスク	インストールドライブに50MBの空き容量が必要
通信方法	RS-232C
使用可能コントローラ	SRCX~SR1、DRCX、TRCX、ERCX、ERCD、LCC140**1

※1. LCC140はVer. 2.1.1以上の対応となります。

※ Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

※ USBケーブルはWindows 2000/XP以上の対応となります。
※ POPCOM+、VIP+、RCX-Studio Proの通信ケーブルは共通です。
※ 通信ケーブル用USBドライバは、ウェブサイトからもダウンロードできます。

LCM100

リニアコンベアモジュール
LCMR200

单軸ロボット
GX

リニアコンベアモジュール
LCM100

スカラロボット
VK-X

Robonity

リニア单軸ロボット
PHASER

单軸ロボット
FLIP-X

小型単軸ロボット
TRANSERO

直交ロボット
XY-X

ピック&フレイス
VP-X

クリーン
CLEAN

コントローラ
CONTROLLER

各種情報
INFORMATION

■RFID

RFID (BALLUFF GmbH製)*

リーダライタ・ケーブル



* 耐屈曲ケーブルです。

型式	3m : KDK-M6300-00 5m : KDK-M6300-10 10m : KDK-M6300-20
----	--

RFID (OMRON株式会社製)

アンテナ・アンプ・コントローラ・ケーブル



ダストカバー (RFID用)

RFIDを使用しない場合に挿入口に取り付けるカバーです。(標準付属品)



RFIDシステムは仕向地(使用国)によって使用可否があります。選定時は必ず事前に弊社営業までお問合せください。

■保守用パーツ

LCM100用ロボットケーブル



システムバックアップ用リチウム電池



LCC140用交換フィルター (5枚入り)



型式	固定ケーブル KDJ-M4751-30 (3m×1本) KDJ-M4751-50 (5m×1本)
型式	耐屈曲ケーブル KDJ-M4755-30 (3m×1本) KDJ-M4755-50 (5m×1本)

型式 | KDK-M4252-00

型式 | KDK-M427G-00

リニアモジュール用コントローラ LCC140基本仕様

■LCC140コントローラ基本仕様

制御可能ロボット	リニアコンベアモジュール LCMシリーズ
外径寸法	W402.5×H229×D106.5mm
本体質量	4.8kg
入力電源電圧	単相AC200～230V±10%以内(50/60Hz)
最大消費電力	350VA (LCM100-4M スライダ1台駆動時)
外部入出力	SAFETY RS-232C (RFID専用) RS-232C (HPB用 / POPCOM+兼用)
ネットワークオプション	CC-Link Ver. 1.10対応 リモートデバイス局(2局) DeviceNet™ スレーブ1ノード EtherNet/IP™ アダプタ2ポート
プログラミングボックス	HPB、HPB-D (ソフトウェアバージョン24.01以降)



■LCC140コントローラ外観図

